

小国高校

vol 141

2011.9

ジャーナル

地域文化学 特集 その1

1年生が「総合的な学習の時間」に取り組んでいる地域文化学。
各班の活動内容の経過を報告します。

ご指導を頂いている大学の先生			
1 班	山形大学 地域教育文化学部 生活総合学科	川邊 孝幸 先生	
2 班	山形大学工学部 大学院理工学研究科	皆川 雅朋 先生	
3 班	東北文教大学短期大学部 総合文化学科	菊地 和博 先生	
4 班	東北公益文科大学 公益学部	吳 尚浩 先生	
5 班	米沢女子短期大学 日本史学科	原 淳一郎 先生	
6 班	羽陽学園短期大学 専攻科福祉専攻	佐々木達夫 先生	
7 班	三友堂病院看護専門学校	遠藤美穂子 先生	

地域文化学とは

「地域文化学」は、本校1学年が行っている総合学習です。自分の住んでいる「地域」を知ることで日本の文化を知り、そのことで国際理解にも役立つ大切な学習と位置づけています。また、小中校一貫教育で行っている「白い森学習」を発展させる学習でもあり、大学の先生方に指導を受ける貴重な機会ともなっています。(高大連携)今年度は11月22日に校内での発表会を行う予定です。

3 班

【民俗芸能・民俗行事・庶民信仰・伝統工芸】班

東北文教大学短期大学部 総合文化学科 菊地和博 先生

3班は伝承される昔語りを調べました。小国町で語り部(かたりべ)をされている後藤弘子さんに「語り」を披露していただき、それを足がかりに小国町の※木地師業についての調査を行いました。先代が木地師業を営まれていた小椋成一さんや小椋郁夫さん宅に訪問させていただき、お話をお聞きしながら学習を進めています。木地師業というさまざまな側面にさらに迫っていければと考えています。



(※ろくろなどを用いて木材から盆や椀などの日用器物をつくる人)

5 班

【日本宗教史(山岳信仰)】班

米沢女子短期大学 日本史学科 原淳一郎 先生

5班は小国町の観光スポットについて調査しています。神社や自然などを中心に小国町のパワースポットなどについて現地調査をしています。

